



e|ematec

Heart of Electronics

《2016年3月期 第3四半期》

決算説明資料

2016年1月29日

エレマテック株式会社

東京証券取引所 市場1部 CODE:2715

URL: <http://www.ematec.com>

IR問い合わせ先 : 経営企画部 E-mail: ir@ematec.com TEL: 03-3454-3526

エレマテック株式会社 2016年3月期 第3四半期 説明資料

1. 2016年3月期 第3四半期 業績サマリー

2. 2016年3月期 第3四半期のポイント

○ 第3四半期 連結業績状況 単位:百万円

(百万円)	15/3期3Q	16/3期3Q	前年同期比	(参考) 決算期統合 の影響
売上高	135,023	176,178	+30.5%	11,650
営業利益	5,727	5,759	+0.6%	333
経常利益	5,654	5,956	+5.3%	347
四半期純利益	4,257	4,341	+2.0%	258
為替レート\$	106.73円	121.74円	+14.1%	-

スマートフォン関連部材が堅調

12月決算会社の決算期統合を実施

海外売上高が第3四半期として
過去最高を更新

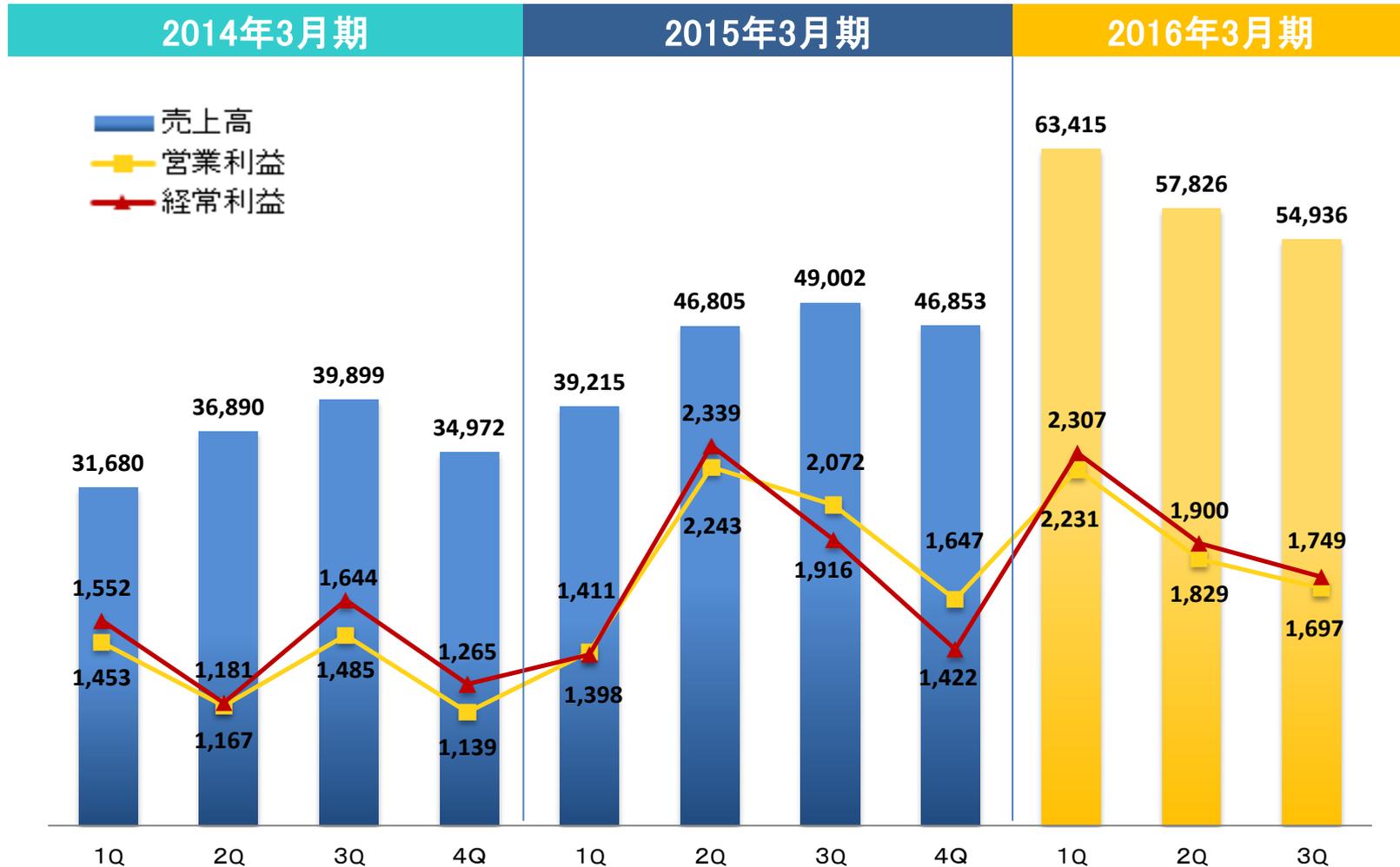
当第3四半期連結累計期間において当社グループは、スマートフォン向けデバイス及びディスプレイ関連部材の販売に注力しました。

なお、12月決算であった連結子会社9社の決算期統合を実施しており、当該対象子会社の第3四半期連結累計期間は1月～12月までの12ヶ月間を連結対象期間としております。

3. 【連結】四半期毎の業績推移

Point 第3四半期単独の売上高、利益額は前年同期比で増収減益

単位：百万円

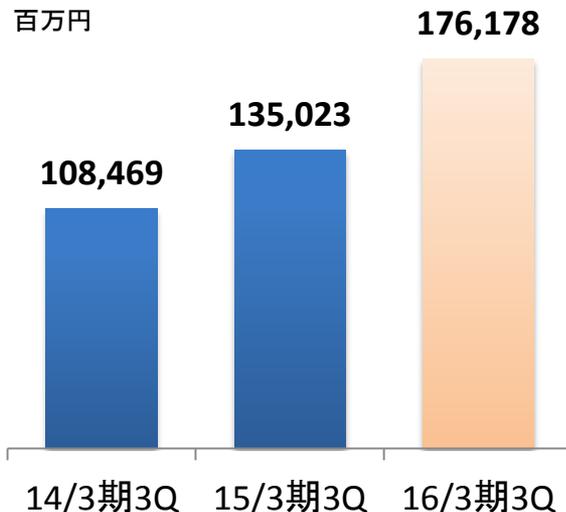


4. 第3四半期 連結売上高: 176,178百万円 前年同期比: +41,155百万円、+30.5%
 連結営業利益: 5,759百万円 前年同期比: +31百万円、+ 0.6%

Point 売上高は増加したものの、売上総利益率の悪化により、営業利益はほぼ前年並み

【 連結売上高推移 】

スマートフォン向けデバイス及びディスプレイ関連部材に注力した販売に努めた結果、連結売上高は前年同期比増加となりました。



(百万円)	15/3期	16/3期
第3Q累計期間	135,023	176,178

通期	181,876	240,000
----	---------	---------

※16/3期の通期は予想数字

【 連結販管費推移 】

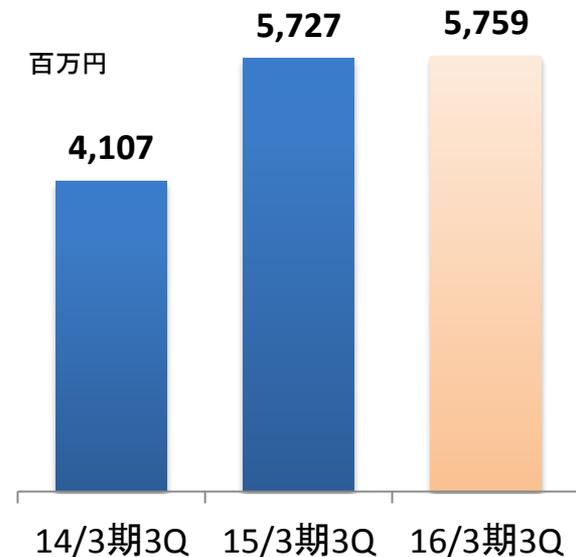
輸送効率の改善により荷造運賃の削減はできたものの、人件費や旅費交通費等の増加により、販管費は前年同期比で増加となりました。



(百万円)	15/3期	16/3期
第3Q累計期間	8,103	9,186

【 連結営業利益推移 】

売上高の増加に伴い売上総利益が増加したことにより、営業利益は前年同期比で増加となりました。



(百万円)	15/3期	16/3期
第3Q累計期間	5,727	5,759

通期	7,375	8,100
----	-------	-------

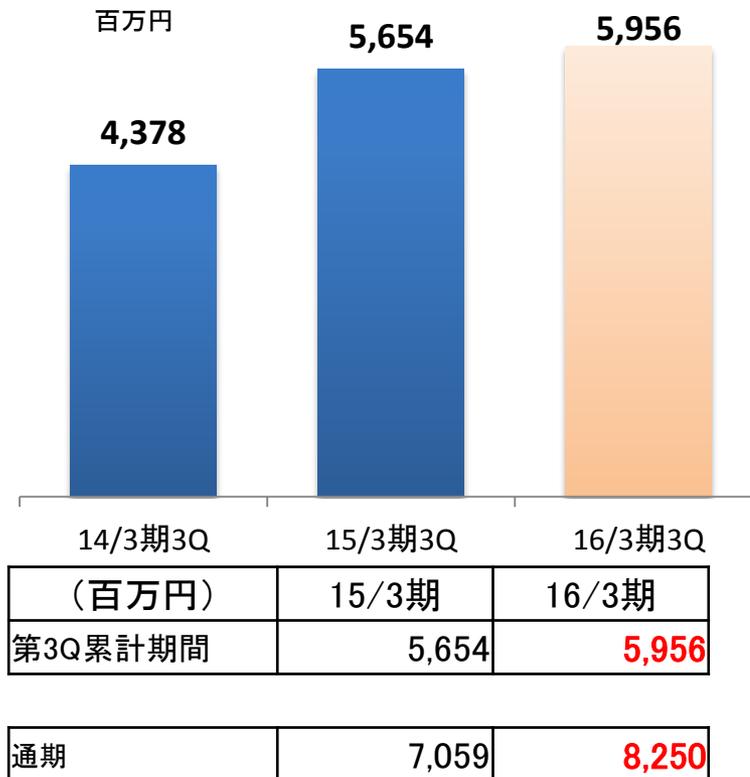
※16/3期の通期は予想数字

5. 第3四半期 連結経常利益: 5,956百万円 前年同期比:+302百万円、+5.3%
 連結四半期純利益:4,341百万円 前年同期比:+ 84百万円、+2.0%

Point 経常利益、四半期純利益はほぼ前年並み

【 連結経常利益推移 】

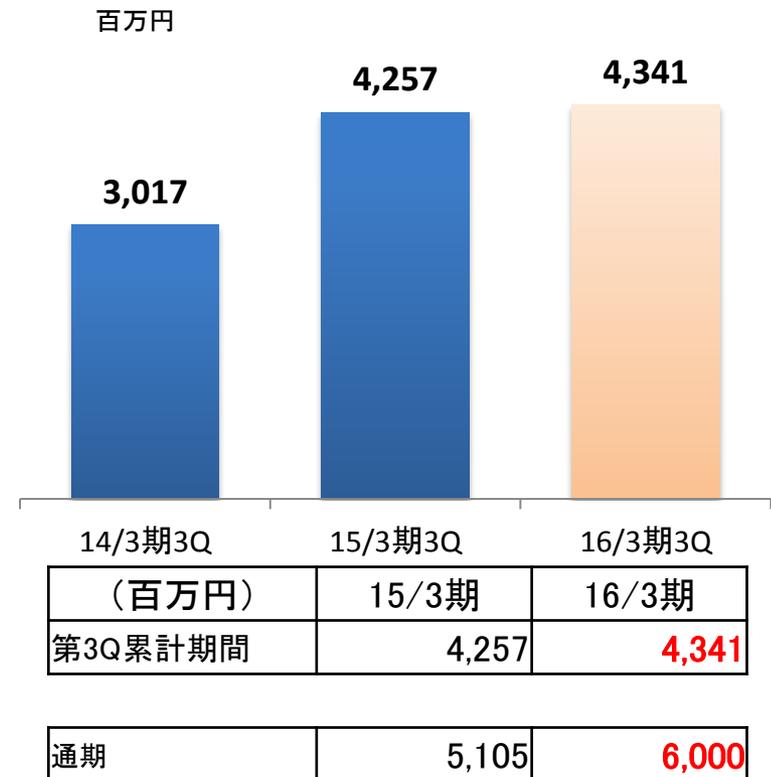
営業利益の増加に加え、前期の為替差損が、当期は為替差益に好転したことにより、経常利益は前年同期比で増加となりました。



※16/3期の通期は予想数字

【 連結四半期純利益推移 】

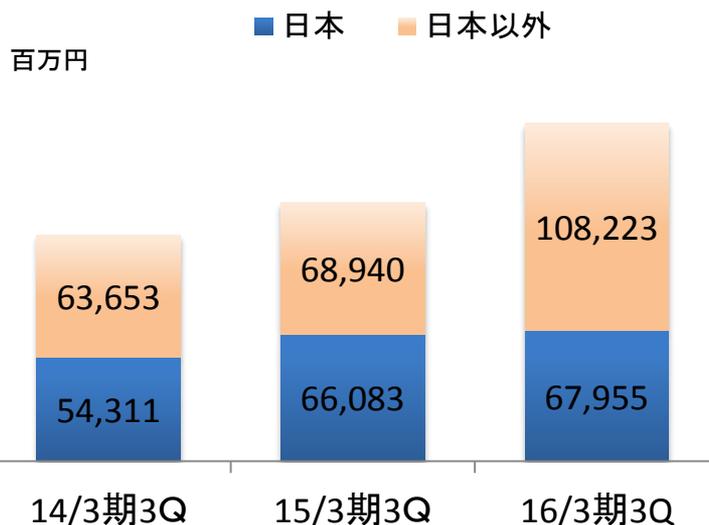
経常利益の増加により、連結四半期純利益も前年同期比で増加となりました。



※16/3期の通期は予想数字

【 地域別の売上高推移 】

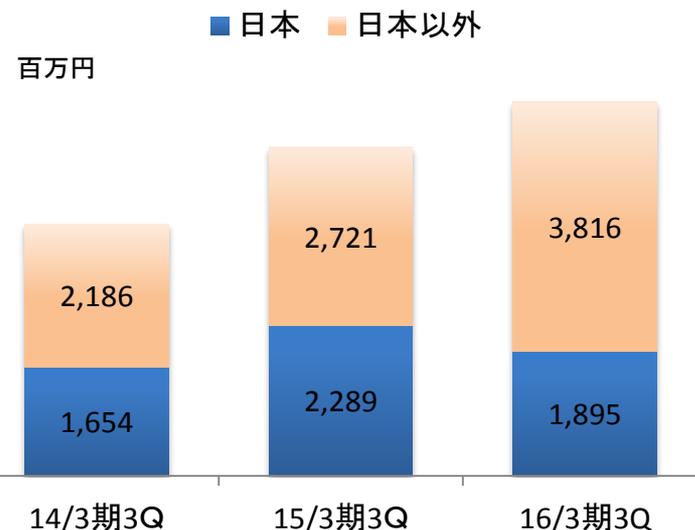
日本、日本以外いずれも、スマートフォン向けデバイス及びディスプレイ関連部材が好調に推移し、その他アジアを除く全ての地域において、売上高は前年同期比で増加となりました。



(百万円)	15/3期3Q	16/3期3Q
日本	66,083	67,955
日本以外	68,940	108,223
(内 中国)	43,315	82,315
(内 その他アジア)	22,122	21,456
(内 欧米)	3,501	4,451

【 地域別の営業利益推移 】

日本での営業利益は減少したものの、海外での売上増に伴い営業利益が増加したため、グループ全体での営業利益は前年同期比で増加となりました。



(百万円)	15/3期3Q	16/3期3Q
日本	2,289	1,895
日本以外	2,721	3,816
(内 中国)	2,074	3,082
(内 その他アジア)	498	545
(内 欧米)	148	188

※上記数値は、セグメント間取引の相殺消去前の数値 6 であり、合算値は連結営業利益と一致しません。

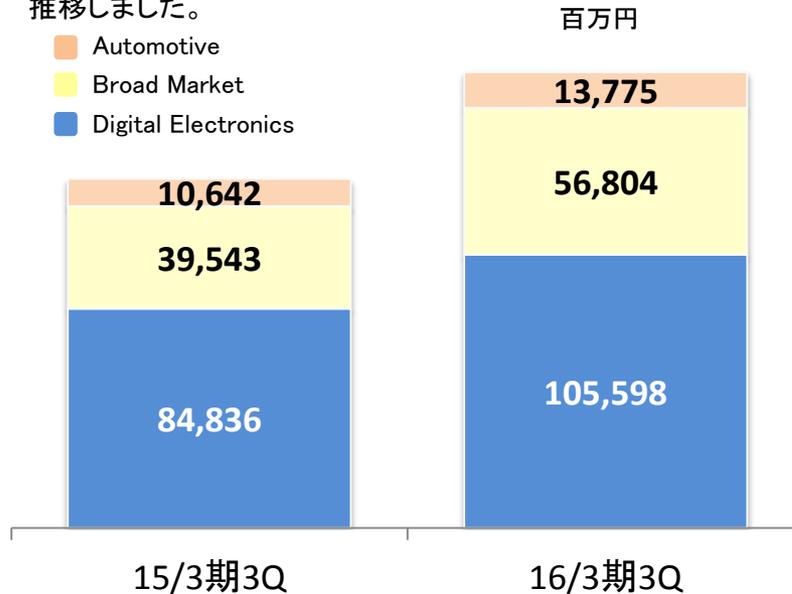
7. 補足情報 … 決算情報を適切に理解・判断するために有用な事項

Point 海外売上高及び海外売上高比率が第3四半期として過去最高を更新

【マーケット別売上高推移】

Digital Electronicsでは前期好調であったアミューズメント関連部材が減収となる一方、スマートフォン向け部材が堅調に推移しました。

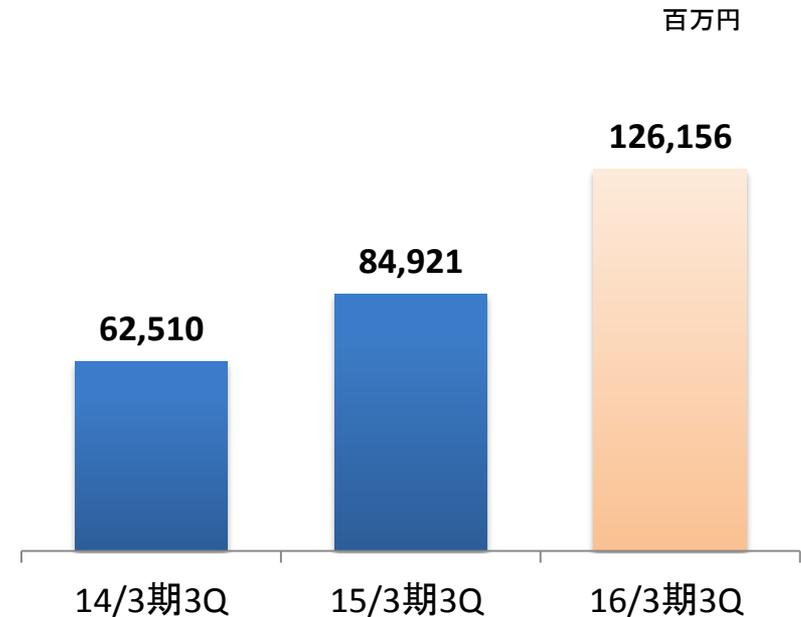
Automotiveではランプ用部材、カーナビ用部材、Broad Marketでは産業機器関連やハウスやOA向け部材が堅調に推移しました。



(百万円)	15/3期3Q	16/3期3Q
Digital Electronics	84,836	105,598
(構成比)	62.8%	59.9%
Automotive	10,642	13,775
(構成比)	7.9%	7.8%
Broad Market	39,543	56,804
(構成比)	29.3%	32.2%

【海外売上高推移】

中国・その他アジアを中心としたスマートフォン向けデバイス及びディスプレイ関連部材、また欧米を中心とした自動車向け各種関連部材が好調に推移し、前年同期比で大幅な増加となりました。



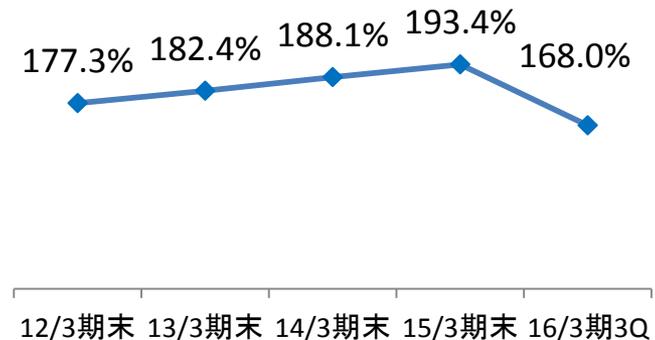
(百万円)	15/3期3Q	16/3期3Q
海外売上高	84,921	126,156
連結売上高	135,023	176,178
海外売上高比率	62.9%	71.6%

8. 貸借対照表

Point 業容拡大により、総資産が初めて1,000億円を突破

(単位:百万円)	15/3期期末	16/3期3Q	増減
流動資産	79,170	96,540	17,370
現預金	10,004	17,270	7,265
受取手形・売掛金	57,575	67,129	9,553
たな卸資産	9,732	9,095	▲ 637
その他	1,857	3,045	1,188
固定資産	5,021	5,945	924
有形固定資産	2,627	2,508	▲ 119
無形固定資産	236	1,413	1,177
投資その他の資産合計	2,156	2,023	▲ 133
総資産	84,191	102,486	18,294
負債合計	41,280	57,698	16,418
流動負債	40,931	57,472	16,540
支払手形・買掛金	36,199	47,729	11,529
短期借入金	1,598	6,576	4,978
その他	3,134	3,166	32
固定負債	349	226	▲ 122
純資産	42,910	44,787	1,876
株主資本	39,672	42,273	2,601
自己株式	▲ 694	▲ 694	±0
その他	40,366	42,968	2,601
その他の包括利益累計額合計	3,238	2,513	▲ 725
負債純資産合計	84,191	102,486	18,294

流動比率 = 流動資産 ÷ 流動負債



自己資本比率 = 自己資本 ÷ 総資産

